

2026 年度入学者対象 武蔵大学

社会人入学試験

外国高等学校卒業生及び帰国生徒対象入学試験

編入学・転入学・学士入学試験

募集要項

当初予定していた入学試験実施方法等に変更が生じた場合は、本学公式 Web サイトにて随時公表いたしますので、出願にあたっては必ず本学公式 Web サイトにて最新情報をご確認ください。



経済学部 人文学部 社会学部 国際教養学部

目次

■ アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針).....	3
■ 出願について(各入試共通).....	6
1. 出願から入学手続きまでのスケジュール	6
2. 入学検定料	7
3. 出願書類の郵送方法	7
4. 併願について	7
5. 感染症に関する注意事項.....	7
6. 受験及び修学における特別な配慮について	7
7. 出願の流れ	8
■ 社会人入学試験	10
■ 外国高等学校卒業生及び帰国生徒対象入学試験	12
■ 編入学・転入学・学士入学試験	16
■ 入学手続きについて	20
■ 個人情報の取扱いについて	22
■ 入学検定料の支払方法.....	23

【本学所定用紙について】

出願する入試、学科により出願に必要な書類が異なります。募集要項をよく読み、確認してください。

下記の本学所定用紙は、本学公式 Web サイトからダウンロードし、A4 サイズ(片面)で印刷してください。

《本学所定用紙はこちら》

本学公式Webサイト > 入試情報 > 総合型選抜入試・特別入試 > (各入試方式) > 出願書類

■各入試 共通

- ・出願書類提出用宛先シート

■社会人入学試験

- ・志願票(A 票)
- ・対照票(B 票)、受験票(C 票)
- ・志望理由書
- ・身上記録
- ・推薦状

■外国高等学校卒業生及び帰国生徒対象入学試験

- ・志願票(A 票)
- ・対照票(B 票)、受験票(C 票)
- ・身上記録
- ・志望理由書(国際教養学部のみ)

■編入学・転入学・学士入学試験

- ・志願票(A 票)
- ・対照票(B 票)、受験票(C 票)
- ・志望理由書

【お問い合わせ先】

武蔵大学アドミッションセンター Tel.03-5984-3715 平日 9:00~16:40

※出願資格について不明な場合は、事前にアドミッションセンターまで問い合わせてください。

※出願書類に記載された氏名の漢字を、JIS 第一水準または JIS 第二水準の文字に置き換えることがあります。

■ アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

■ 大学

武蔵大学は、学園建学の「三理想」に基づき、大学の「教育の基本目標」を定め、これらをもとに各学部の人材養成の目的と教育研究上の目的を定めています。こうした本学の教育理念や教育目標を十分に理解し、グローバルリーダーとして成長しようとする意欲がある次のような人を受け入れます。

1. 本学での学修に必要な学力を有している人(知識・技能・思考力・判断力・表現力・発信力)
2. 幅広い知識、専門的な知識、深い教養、課題解決力を身につけようとする意欲がある人(知識・教養・技能)
3. 基礎的な論理的思考力・判断力、さらに課題発見・解決に必要な十分な知識を身につけようとする意欲がある人(思考力・判断力)
4. グローバルな思考力および異文化を理解するために必要な外国語能力を身につける意欲がある人(外国語運用能力・発信力・異文化理解)
5. 多様な人々の人権を尊重し、他者と協働して社会に貢献しようとする意欲がある人(対話力・協働性)
6. ゼミナール等で主体的に課題を発見し、探究した内容を広く社会に発信・表現する意欲がある人(主体性・発信力・表現力)

多様な形態による入学試験によって、本学での学修に必要な基本的な学力や学ぶ意欲などを多面的に評価します。具体的な内容については、各学部・学科のアドミッション・ポリシーで定めます。

■ 経済学部

経済学部は、学園建学の「三理想」、全学の「教育の基本目標」並びに全学の3ポリシーに基づき、独自の教育上の目的や人材養成の目的を定めています。即ち、自然科学、人文科学、社会科学の幅広い知識、深い教養を身につけ、専門的な知識を有機的に結びつける能力があり、社会に貢献しようとする意欲を強くもって行動できる人物を育成することが人材養成の目的です。そのうえで経済学部は、次のような入学者受け入れの方針を具体的に定めています。

○求める人物像

【学部共通】

1. 経済学部全体および入学希望学科のアドミッション・ポリシー、ディプロマ・ポリシー、そしてカリキュラム・ポリシーをよく理解し、本学部が設定した教育内容を学ぼうとする明確な意志をもっている人
2. わが国および世界の経済や金融、および企業等の経営に興味をもち、主体的に研究課題を見つけ出し、解決に必要な情報等を自ら調べ、調べたことを基に自ら考え抜き、他者と協力しながら、明確な結論を導くことができる人
3. 少人数制のゼミナールで、知識・技能、思考力・判断力、主体性・発信力・表現力を身につけたい人

【経済学科】

1. 勉学意欲と基礎的な学力を備え、国内外の現代的問題とくに経済の動向や財政問題に強い関心のある人
2. 日本と世界の経済の歩みを歴史的にとらえることに関心のある人

【経営学科】

1. 勉学に取り組む真剣な態度と基礎的な学力を備え、国内外の現代的諸問題とくに企業の動向や経営のあり方に強い関心のある人
2. 経営学と結びついた情報コミュニケーション技術や情報教育に強い関心のある人
3. 会計の基本的な仕組みから、隣接する分野(経済学、法律、ファイナンスなど)への応用まで、積み上げ方式でじっくり学びたい人

【金融学科】

1. 真剣に学業に取り組む姿勢と基礎的な学力を備え、現代の諸問題とくに金融・ファイナンスの分野に強い関心のある人
2. ファイナンス関係の知識と技能を身につけ、各種の資格を取得して卒業後の職業生活に活かしたいと願う人

○帰国生徒対象入試・社会人入試等の受入方針

経済学、経営学、金融学に強い関心を持ち、入学までの経験を本学での学修に活かそうとする強い意欲を持った人を受け入れます。

出願書類では、本学の教育理念の理解、志望動機などを、筆記試験では知識・技能、思考力・判断力・表現力を、面接ではおもに主体性や協調性を評価します。

○編入学・転入学・学士入学の受入方針

入学後の学修に必要な基礎学力、および、経済学・経営学・金融学のいずれかの基礎的知識、技能の修得に加え、本学部への志望動機や関心の高さ、学修に対する意欲などを持った人を受け入れます。

出願書類、小論文では、知識・技能、思考力、判断力、表現力を、面接では主体性、協調性を総合的に評価します。

■ 人文学部

人文学部は、学園建学の「三理想」、全学の「教育の基本目標」並びに全学の3ポリシーに基づき、大学設置基準が求める教育研究上の目的と人材養成の目的を以下のように定めています。即ち、幅広い識見、深い教養、言語能力及び国際感覚を培い、人文学の各分野における専門的知識と応用力を修得させることが教育研究上の目的であり、これを踏まえて現代的な課題の解決に向けて真摯に取り組む人物を育成することに人材養成の目的があります。そのうえで人文学部は、次のような入学者受け入れの方針を具体的に定めています。

○求める人物像

【学部共通】

1. 高等学校等での学習に真剣に取り組む、基礎的な知識・技能、思考力、判断力、表現力を身につけ、主体性と協調性を備えていて、各学科のアドミッション・ポリシーをよく理解したうえで入学を強く希望する人
2. グローバル市民の自覚をもって自文化と異文化を深く理解する意欲のある人。特定の地域およびその地域の言語を集中的に学んで身につける一方、世界の諸地域の文化的多様性に目を向け、多言語・多文化学習を志す人
3. 主体的に研究課題を選び出し、自ら調べて考え抜き、他者と協力し、研究の分担を決めて自分の役割を果たす姿勢のある人。具体的には、少人数制のゼミナール、実習、卒業論文に能動的に取り組む、単独で深く学ぶ姿勢、協調と協働の精神、そしてリーダーシップを総合的に身につけたい人

4. 対話や討論を行いながら研究を推進し、現地調査も積極的にを行うなかで明確な結論を導き出し、それらを文書および口頭で、現代的なツールを用いて効果的に表現し、発信する力を身につけたい人
5. グローバル・チャレンジ(GC)の各外国語プログラムに関しては、各外国語をさらに掘り下げて理解し、語学研修や留学を通じて当該地域の文化に関する知見を深め、その外国語を使って卒業論文を執筆する意欲のある人
6. グローバル・ヒューマニティーズ(GH)については、各学科での専門的な学びを土台として、地域別の視野を超えた人文学全体の立場から物事を批判的に捉え直し、他学科の学生との意見交換を通じてさらに見識を深め、その成果を洗練された日本語や外国語の卒業論文としてまとめようという意欲のある人
7. 日本語教員プログラムについては、諸外国の人々に日本語を教えるなかで国際協力・国際親善の推進に寄与する意欲のある人

【英語英米文化学科】

1. 「英語・英語教育」「文学・芸術・メディア」「歴史・社会・思想」「交流文化・観光」の4領域を中心として、イギリス・アメリカをはじめとする英語圏の文化に強い関心をもつ人
2. 英語を集中的に学んでコミュニケーション能力を高め、海外留学に挑戦し、グローバル化する21世紀の世界において活躍できる実践力を身につけ、将来、英語を使う仕事に就きたいと願う人

【ヨーロッパ文化学科】

1. 「言語と文学」「芸術と生活」「歴史と思想」「環境と社会」の4領域を中心として、ヨーロッパ世界の文化に強い関心をもつ人
2. 英語だけでなくドイツ語やフランス語を集中的に学び、国際的なコミュニケーション能力を身につけ、海外留学に挑戦し、グローバル化する21世紀の世界において活躍できる実践力を磨き、将来、社会人として日本とヨーロッパの交流の担い手になる意志のある人。GCドイツ語プログラム、フランス語プログラム、英語プログラムに関しては、高度かつ集中的な語学教育を受け、留学をはじめとする国際交流に能動的に取り組み、当該言語での口頭発表や論文執筆などにも挑戦したい人

【日本・東アジア文化学科】

1. 「ことば・文学・思想」「芸術・身体・環境」「歴史・民俗・宗教」の3領域を中心として、日本および東アジアの歴史と文化に強い関心をもつ人
2. 英語だけでなく中国語や韓国・朝鮮語を集中的に学び、国際的なコミュニケーション能力を身につけ、海外留学に挑戦し、グローバル化する21世紀の世界において活躍できる実践力を磨き、将来、社会人として国際的に活躍したいと願う人。GC中国語プログラム、韓国・朝鮮語プログラム、英語プログラムに関しては、高度かつ集中的な語学教育を受け、留学をはじめとする国際交流に能動的に取り組み、当該言語での口頭発表や論文執筆などにも挑戦したい人

○帰国生徒対象入試・社会人入試等の受入方針

本学での学びに強い関心を持ち、海外や社会での経験によって得られた知見や姿勢をいかして、本学で学ぼうとする意欲や専門分野に強い関心を持っている人を受け入れます。出願書類、筆記試験(外国語や小論文)、面接により、高等学校までの基礎学力、目的意識、意欲等について総合的に評価します。

出願書類、筆記試験ではおもに知識・技能、思考力、判断力、表現力を、面接ではそれらの力だけでなく主体性や協調性も評価します。

○編入学・転入学・学士入学の受入方針

学びの継続・深化、新たな開始を志す志願者を対象とし、出願書類、筆記試験、面接により、目的意識、意欲等に関する総合的な評価をおこないます。

出願書類と筆記試験では受け入れるに相応しい知識・技能、思考力、判断力、表現力を、面接ではそれらの力だけでなく主体性や協調性も評価します。

■ 社会学部

学園建学の「三理想」と「教育の基本目標」、さらに、本学の3ポリシーを理解し、これを学ぼうとする明確な意志があり、高等学校等までの学習の成果として、社会で起こっているさまざまな現象や事象、人間の行動や意識等に対して興味・関心を持ち、社会学部で学ぶに十分な学力と学修態度・学修習慣を身につけていることを入学者受け入れの基本的な条件とします。

○求める人物像

【社会学部共通】

1. 社会のあり方や人間の行動等を学ぶ上で必要となる基礎学力を修得した人(知識・教養・技能)
2. 社会で起こっているさまざまな現象や事象に対して興味・関心を持ち、主体的に行動することができる人(主体性・協働性)また、異なる価値観や文化、性別など多様な人々と良好な関係を築き、協働することができる人(主体性・協働性)
3. 社会で起こっているさまざまな現象や事象の中から課題を見出し、その原因や解決方法について、自ら情報を収集し、的確な対応、判断ができる人(思考力・判断力・表現力)
4. 他者の考えや主張を理解するとともに、自分の意見を述べたり表現したりすることができる人(思考力・判断力・表現力・発信力)

【社会学科】

社会学科では、社会のあり方や人間の行動を学ぶにたる基礎学力をもつ学生を受け入れます(知識・教養・技能)。事象や問題・課題を、人間と社会との関係性という視点から考察するとともに、社会的問題を発見しその理解や解決の道すじについて自ら情報やデータを収集・分析することができる人の入学を期待しています(思考力・判断力・表現力)。また、さまざまな視点から新しい社会のあり方を構想しようとする意欲をもち、異なる価値観を持つ多様な人々と協働できる人を求めています(主体性・協働性)。

【メディア社会学科】

メディア社会学科では、社会のあり方や人間の行動を学ぶにたる基礎学力をもつ人を受け入れます(知識・教養・技能)。社会で起こっているさまざまな事象に関心を持ち、情報を収集して、自らの見解をまとめて表現することができる人の入学を期待しています(思考力・判断力・表現力・発信力)。また、メディア情報を分析して読み解くと同時に、その成果を、異なる価値観を持つ多様な人々と協働しながら、情報コンテンツとして地域社会やグローバルな世界に向かって発信しようとする意欲のある人を求めています(主体性・協働性)。

【グローバル・データサイエンス(GDS)コース】

学部共通のグローバル・データサイエンス(GDS)コースでは、国際化に対応できる語学力を修得するための基礎となる英語力、これからの社会で必要とされる社会調査の方法論や情報活用スキル、データサイエンスの修得の基礎となる数学の基礎的知識をもった人を受け入れます(知識・教養・技能)。グローバルな視点で、社会問題の存在に気づき、それについての情報を収集し、自分の見解をまとめその表明ができる人の入学を期待しています(思考力・判断力・表現力・発信力)。また、国内外の社会的問題をデータにもとづいて科学的に分析し、その成果を日本語のみならず英語等の外国語で発信したいという意欲をもって、異なる観点をもつ人と協働できる人を求めています(主体性・協働性)。

○帰国生徒対象入試・社会人入試等の受入方針

社会学やメディア研究に対する高い興味・関心を有し、これまでの経験をもとに現代社会が抱えるさまざまな問題に向き合い、それを解決しようという意欲を持っている人を受け入れます。

出願書類、小論文、面接によって学力の3要素すべてについて総合的に評価します。

○編入学・転入学・学士入学の受入方針

基礎学力および社会学、メディア研究の専門的知識、技能の修得状況に加え、社会学、メディア研究に対する興味・関心の高さ、問題意識、学修に対する意欲や姿勢等について、出願書類、小論文で、知識・技能、思考力、判断力、表現力、面接で、主体性、協働性を総合的に評価します。

■ 国際教養学部

国際教養学部は、学園建学の「三理想」、全学の「教育の基本目標」並びに全学の3ポリシーに基づき、独自の教育研究上の目的や人材養成の目的を定めています。即ち、リベラルアーツ&サイエンスの精神に則った幅広い教養と深い専門知識に基づくグローバル化した社会への理解、高度な英語コミュニケーション力を涵養することが人材養成の目的です。そのうえで国際教養学部は、次のような入学者受け入れ方針を具体的に定めています。

○求める人物像

1. 高等学校等での学習に真剣に取り組み、基礎的な知識・技能・思考力・判断力・表現力・発信力を身につけ、主体性と協働性備えていて、各専攻のアドミッション・ポリシーをよく理解したうえで入学を強く希望する人
2. 概ね、CEFRのB1レベル以上に相当する高度な英語運用能力を有する人
3. グローバル化した社会の諸問題を深く理解し、グローバルリーダーを目指す志のある人。異文化理解と多様性に目を向け、他者尊重の態度を身につけることに意欲がある人
4. 自主的に知的関心を深め、本学の建学の三理想である「自調自考」を実践するとともに、ゼミナール等の協働が求められる学びの場においては、協調の精神をもって積極的に参加する意欲がある人
5. グローバル化した社会において活躍できる実践力を身につけ、大学院への進学、国際機関やグローバル企業への就職を志し、グローバルな問題への対応や交渉に携わりたいと願う人

【国際教養学科】

《経済経営学専攻》

1. 幅広い教養や高度な英語コミュニケーション力に加えて、経済・経営学分野の深い専門知識や統計的手法も兼ね備えたグローバルリーダーとして国内外で活躍することを願う人
2. ロンドン大学とのパラレル・ディグリー・プログラム(PDP)の履修や協定留学等を通じて高度な問題を英語で議論する能力を身につけたいと願う人

《グローバルスタディーズ専攻》

1. Global Relations, Global Communication Studies, Global Cultural Studiesの3分野を中心として、国際関係、グローバル化した社会におけるコミュニケーション、現代社会、世界の多様な文化と社会に目を向ける分野横断的文化研究に強い関心をもつ人
2. 本専攻の英語学習カリキュラムによって、研究のために必要なアカデミック・イングリッシュを身につけ、海外留学に挑戦したいと願う人

○帰国生徒対象入試の受入方針

本学での学びに強い関心を持ち、海外等での経験によって得られた知見や姿勢をいかして、本学で学ぼうとする意欲や専門分野に強い関心を持っている人を受け入れます。出願書類、筆記試験(英語や小論文等)、面接により、高等学校までの基礎学力、目的意識、意欲等について総合的に評価します。経済経営学専攻については数学に関する基礎学力を評価する試験を実施します。

出願書類、筆記試験ではおもに知識・技能、思考力、判断力、表現力を、面接ではそれらの力だけでなく主体性や協調性も評価します。

<参考>

・建学の理念と教育の基本目標

<https://www.musashi.ac.jp/about/philosophy.html>

・グローバル教育方針

<https://www.musashi.ac.jp/about/policy/global.html>

・武蔵大学の教育研究上の目的

<https://www.musashi.ac.jp/about/disclosure/purpose.html>

・武蔵大学のディプロマ・ポリシー(学位授与の方針)

https://www.musashi.ac.jp/about/disclosure/evaluation/diploma_policy.html

・武蔵大学のカリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)

https://www.musashi.ac.jp/about/disclosure/class/curriculum_policy.html

・武蔵大学のアドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

https://www.musashi.ac.jp/about/disclosure/student/admission_policy.html

■ 出願について(各入試共通)

1. 出願から入学手続までのスケジュール

		日程等	備考
出 願	Web 出願情報登録	8/1(金)より登録可能	本学公式 Web サイトから出願情報を登録してください。
	入学検定料納付	9/1(月)～9/10(水)	【入学検定料】35,000 円 ※納付方法:23 ページ参照
	出願書類郵送	9/1(月)～9/10(水) 消印有効	本学 Web サイトから必要な書類をダウンロード、印刷し作成してください。 ※郵送方法:7 ページ参照
選 考	試験・面接	10/11(土)	国際教養学部グローバルスタディーズ専攻
		10/12(日)	経済学部・人文学部・社会学部・国際教養学部 経済経営学専攻
	可否通知	10/29(水)発送 (郵送) ※11/1(土)到着見込	選考結果は、合格・不合格にかかわらず速達で本人宛に発送します。 発送日より2～3日過ぎても届かない場合は、アドミッションセンターへ問い合わせてください。 なお、電話やメールによる可否の問い合わせには応じられません。

合格者は、入学手続きに進んでください。



		日程等	備考
	第一次入学手続期間	11/1(土)～11/11(火)	1. 新規アカウントの登録(Web 入学手続) 2. マイページから入学手続学科・専攻の選択 3. 入学金の納付
	入学前教育、 合格後のガイダンス	※詳細は別途連絡予定	・入学前教育は学部ごとに実施します。 ・国際教養学部経済経営学専攻合格者対象に、ガイダンスを実施します。
	第二次入学手続期間	2026/2/28(土)～3/11(水) 消印有効	1. 授業料等納付金の納付 2. マイページから必要な情報の登録 3. 入学手続書類郵送

※出願時に提出された書類等は返却いたしません。

※毎年、入学手続を忘れた・間に合わないという問い合わせが発生しています。入学手続締切日までに手続が完了しない場合、入学は認められませんので注意してください。

※「編入学・転入学・学士入学」の入学試験で合格された方の入学年次は、合格証にて通知します。

2. 入学検定料

入学検定料	35,000 円
納付期間	9/1(月)～9/10(水)

・コンビニエンスストアで入学検定料を納付してください(23 ページ参照)。

※入学検定料を納付しただけで、出願完了とはなりません。出願を完了するためには、Web 出願情報の登録、入学検定料の納付、出願書類の郵送など、必要な手続きを指定の期間に不備なく行うことが必要です。

※一旦納付された入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、次の①～④の場合で、返還請求締切日(11月6日(木))までにアドミッションセンター(Tel.03-5984-3715)に請求連絡があった場合のみ入学検定料を返還します。なお、入学検定料返還に伴い発生する振込手数料は志願者の負担となります。

- ① 入学検定料を納付したが、出願書類を提出しなかった場合
- ② 入学検定料を納付し、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が受理されなかった場合
- ③ 入学検定料を納付したが、出願締切後に書類を提出した場合
- ④ 納付すべき入学検定料より過剰に納付した場合

3. 出願書類の郵送方法

- (1) 本学公式 Web サイトから「出願書類提出用宛先シート」をダウンロードしてください。
- (2) 市販の角形 2 号封筒に必要な書類を入れ、「出願書類提出用宛先シート」を封筒に貼付けし郵便局の窓口から「簡易書留・速達」で郵送してください。

4. 併願について

- (1) 専願ではないので他大学との併願が可能です。
- (2) 9月28日(日)に実施する総合型選抜国際バカロレア DP 型、10月11日(土)及び12日(日)に実施する入試(総合型選抜入試(国際バカロレア MYP 型を含む)、帰国生徒対象入試、社会人入試、外国人学生特別入試、編入学・転入学・学士入学試験)の中での併願はできません。また、総合型選抜入試 社会学部【ゼミ力重視方式】は専願です。出願する学部、学科・専攻、型・方式を出願時に指定してください。

5. 感染症に関する注意事項

試験当日、感染症を疑う症状(37.5 度以上の高熱、嘔吐、下痢などの症状)がある場合、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、学校保健安全法の出席停止期間内にあっても担当医が伝染のおそれがないと認めた場合は、この限りではありません。

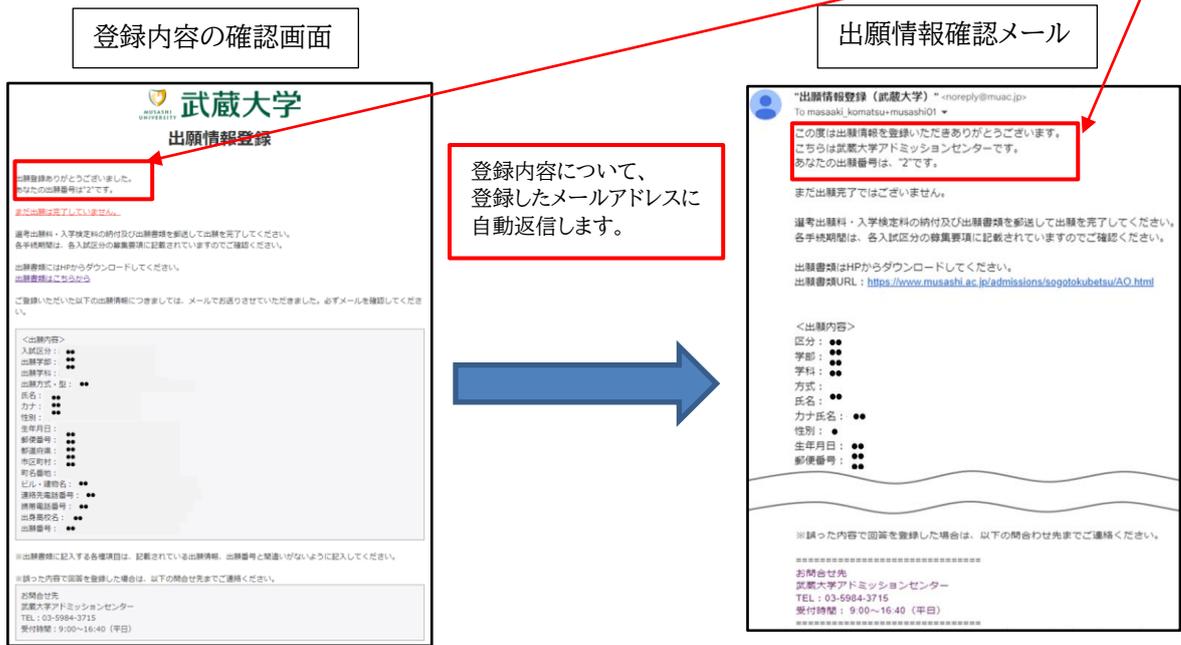
なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理については十分に注意してください。

6. 受験及び修学における特別な配慮について

病気・負傷や障害等のため、受験及び修学上で特別な配慮を必要とする方は、各出願受付開始日1ヶ月前までに武蔵大学ダイバーシティセンターへご連絡ください。

お問い合わせフォーム：<https://www.musashi.ac.jp/campuslife/org/diversitycenter/contact.html>

④「登録内容の確認画面」が表示されたら、「出願番号」と登録内容(出願内容)について確認してください。
 この内容を「**出願情報確認メール**」として自動返信します。このメールには、出願書類に記入する内容のほか「**出願番号**」も記載されていますので、削除せず大切に保管してください。



- <注意> (1) Web出願情報を登録するだけで、出願完了とはなりません。Step2～3の手順で出願を完了してください。
 (2) 登録内容に誤りがあった場合は、再度「空メール送信」から出願情報を登録してください。
 (3) 登録した内容、出願番号を間違えないように出願書類にも記入してください。

※「Web出願情報の登録」において、正常に登録ができなかった方は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。
 【お問い合わせ先】武蔵大学アドミッションセンター TEL:03-5984-3715 平日9:00～16:40

Step.2 入学検定料(35,000円)の納付 ※納付期間:9月1日(月)～9月10日(水)

- ・23ページの「入学検定料の支払方法」を確認のうえ、「コンビニエンスストア」で入学検定料を納付してください。(払込手数料が別途かかります)
- ・入学検定料の納付完了後、コンビニエンスストアから受領する書面の「収納証明書」部分だけを切り取り、出願書類(志願票:A票)の所定欄に貼ってください。

Step.3 必要書類の郵送(簡易書留・速達) ※出願期間:9月1日(月)～9月10日(水)消印有効

- ・郵便局の窓口から、**出願期間内に簡易書留・速達で出願に必要な書類を郵送してください**。郵便ポストに投函した場合、簡易書留扱いになりませんのでご注意ください。郵送時に郵便局の窓口で渡される「書留郵便物受領証」等は大切に保管してください。

Step.4 出願完了

- ・Step1～3まで**全ての手順を行い、出願内容、提出書類に不備がなければ出願は完了です**。
- ・不備がある場合は、出願時に登録した電話番号やメールアドレスに連絡します。
- ・出願完了した方に、試験日の**1週間前までに「受験票」と「試験実施要領」を送付**します。
- ・試験当日は、「試験実施要領」に従って「受験票」を持参してください。

【お問い合わせ先】武蔵大学アドミッションセンター TEL:03-5984-3715 平日9:00～16:40

■ 社会人入学試験

1. 募集学科・募集人員

学部	学科	募集人員
経済学部	経済学科	各若干名
	経営学科	
	金融学科	
人文学部	英語英米文化学科	
	ヨーロッパ文化学科	
	日本・東アジア文化学科	
社会学部	社会学科	
	メディア社会学科	

2. 出願資格

2026年4月1日現在満23歳以上の者であって、一定の社会経験を有し、以下のいずれかの条件に該当する者。

- (1) 2021年3月以前に高等学校又は中等教育学校を卒業した者。
- (2) 定時制、通信制の高等学校を卒業した者、及び2026年3月31日までに卒業見込みの者。
- (3) 高等学校卒業程度認定試験合格者(大学入学資格検定合格者を含む)、及び2026年3月31日までに合格見込みの者。
- (4) 旧制諸学校の卒業者、又は中途退学者で文部科学大臣の定めるところによって大学入学資格を有する者。

●経済学部、社会学部の志願者は、上記に加えて次の条件等を満たすこと。

次のいずれかを受検し、合格や成績を証明する書類を提出できること。いずれの試験においても英語4技能の資格・検定試験結果を提出すること(ただし、2023年10月以降に受検したものに限る)。

1. ケンブリッジ英語検定(Linguaskillの場合、公開受検のスコアを有効とします。自宅受検のスコアは利用できません。)	2. 実用英語技能検定(受検した級に合格していない場合でも出願可能です。ただし、準2級以上に限ります。英検S-CBT、英検S-Interviewも利用可能です。)
3. GTEC(オフィシャルスコアに限ります。検定版、CBTタイプが利用可能です。)	4. IELTS オーバーオール・バンド・スコア(アカデミック・モジュールに限ります。IELTS コンピュータ版も利用可能です。)
5. TEAP	6. TEAP CBT
7. TOEFL iBT [®] (団体受検のスコア及びTOEFL iBT [®] Home Editionは利用できません。Test Dateスコアのみ利用可能です。My Best [™] スコアは利用できません。)	8. TOEIC [®] L&R/S&W (IPテストのスコアは利用できません。)

3. 選考方法

出願書類による書類審査及び試験(筆記試験・面接)により選考します。試験では、辞書・事典類の持ち込み・使用を認めません。

学部	筆記試験	面接
経済学部	総合問題:80分	実施方法及び面接時間は人数による
人文学部	外国語問題と日本語小論文合わせて:90分 【外国語】 英語英米文化学科:「英語」 ヨーロッパ文化学科:「英語」「ドイツ語」「フランス語」のいずれかを試験時に選択 日本・東アジア文化学科:「英語」	
社会学部	小論文:80分	

4. 出願書類

下記の出願書類を、角形 2 号封筒を使用(本学所定用紙の「出願書類提出用宛先シート」を貼付)し、出願期間内に「簡易書留・速達」で郵送してください。

出願書類等		摘 要
1	入学志願票(A 票)	<ul style="list-style-type: none"> ・【本学所定用紙】を使用してください。 ・出願前 3 ヶ月以内に撮影した正面上半身無帽の写真(カラー)を貼付してください。
	対照票(B 票)	
	受験票(C 票)	
2	志望理由書	<ul style="list-style-type: none"> ・【本学所定用紙】又は A4 用紙(ワープロで作成可。マス目は不要)で作成してください。 ・社会経験を踏まえた内容とし、900 字程度で作成してください。
3	身上記録	【本学所定用紙】を使用してください。
4	卒業又は合格を証明するもの	以下のいずれかを提出してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・最終学校の卒業(見込)証明書 ・大学入学資格検定合格証明書 ・高等学校卒業程度認定試験合格(見込)証明書
5	就業証明書(任意)	<u>経済学部志願者</u> のうち、就業経験者で提出可能な者のみ提出してください。
6	学部で指定された英語資格・検定試験の合格証又はスコアの写し	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>経済学部志願者</u>又は<u>社会学部志願者</u>のみ提出してください。 ※<u>人文学部志願者</u>は、英語資格・検定試験を受検したことがあれば、出願資格ではありませんが、合格や成績を証明する書類を提出してください。 ※<u>人文学部ヨーロッパ文化学科志願者</u>は、英語資格・検定試験のほかドイツ語、フランス語に関わる資格・検定試験も受検したことがあれば、出願資格ではありませんが、合格や成績を証明する書類も提出してください。
7	推薦状	<u>人文学部志願者</u> 又は <u>社会学部志願者</u> のみ提出してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・【本学所定用紙】を使用してください。 ・社会人としての多様な側面を紹介するもので、異なる背景からのものを 2 通提出してください(例えば家族や友人などから 1 通、勤務先の知人や出身校の教師などから 1 通の計 2 通)。
8	社会活動に関して参考となる資料(任意)	<u>人文学部志願者</u> 又は <u>社会学部志願者</u> で提出可能な者のみ提出してください。

■ 外国高等学校卒業生及び帰国生徒対象入学試験

1. 募集学科・募集人員

学部	学科・専攻		募集人員
経済学部	経済学科		各若干名
	経営学科		
	金融学科		
人文学部	英語英米文化学科		
	ヨーロッパ文化学科		
	日本・東アジア文化学科		
社会学部	社会学科		
	メディア社会学科		
国際教養学部	国際教養学科	経済経営学専攻	
		グローバルスタディーズ専攻	

2. 出願資格

出願資格 A 外国高等学校卒業生又は卒業見込みの者

日本語による講義を理解できる能力を有し(国際教養学部はこの限りではありません)、かつ 2026 年 4 月 1 日までに満 18 歳に達する日本国籍を有する者(日本国の永住許可を得ている者を含む)で、次の各項目のいずれかに該当する者。

- (1) 日本国の内外を問わず通常の学校教育における 12 年の課程を修め、そのうち海外にある外国高等学校において最終学年を含めて 2 年(2 学年)以上継続して在籍し、かつ 2024 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までに卒業(修了)又は同見込みの者。ただし、成績優秀のため飛び級し、その結果通算年数が 12 年に満たずに卒業(修了)した者、又は同見込みの者を含む。
- (2) 国際バカロレア資格、バカロレア資格(フランス共和国)、アビトゥア資格のいずれかを取得した者。
- (3) 上記(1)、(2)と同等の資格を有すると認められる者。

※外国に設置されている高等学校であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っているものは外国の高等学校には当たりません。

出願資格 B 日本の高等学校(中等教育学校を含む)卒業生又は卒業見込みの者

日本語による講義を理解できる能力を有し(国際教養学部はこの限りではありません)、かつ 2026 年 4 月 1 日までに満 18 歳に達する日本国籍を有する者(日本国の永住許可を得ている者を含む)で、次の各項目のいずれかに該当する者。

- (1) 2026 年 3 月 31 日までに日本の高等学校又は中等教育学校を卒業した者、及び卒業見込みの者で、中学校・高等学校を通じて 2 年(2 学年)以上継続して海外で外国の教育課程に基づく教育を受けた者。ただし、大学入学時において原則として帰国後 2 年以内であること。
- (2) 中学校・高等学校を通じて 2 年(2 学年)以上継続して海外で外国の教育課程に基づく教育を受けた者で、日本の高等学校卒業程度認定試験合格者、及び 2026 年 3 月 31 日までに合格見込みの者。ただし、大学入学時において原則として帰国後 2 年以内であること。
- (3) 上記(1)、(2)と同等の資格を有すると認められる者。

前項の出願資格A・Bに加え、出願する学部で指定される次の条件等を満たすこと

●**経済学部、人文学部志願者**

次のいずれかを受検し、合格や成績を証明する書類を提出できること。いずれの試験においても英語 4 技能の資格・検定試験結果を提出すること(ただし、2023 年 10 月以降に受検したものに限り)。

※人文学部志願者で、外国語を英語以外で受験する者はこれらの書類提出は不要。

1. ケンブリッジ英語検定(Linguaskill の場合、公開受検のスコアを有効とします。自宅受検のスコアは利用できません。)	2. 実用英語技能検定(受検した級に合格していない場合でも出願可能です。ただし、準 2 級以上に限ります。英検 S-CBT、英検 S-Interview も利用可能です。)
3. GTEC(オフィシャルスコアに限ります。検定版、CBT タイプが利用可能です。)	4. IELTS オーバーオール・バンド・スコア(アカデミック・モジュールに限ります。IELTS コンピュータ版も利用可能です。)
5. TEAP	6. TEAP CBT
7. TOEFL iBT [®] (団体受験のスコア及び TOEFL iBT [®] Home Edition は利用できません。Test Date スコアのみ利用可能です。My Best [™] スコアは利用できません。)	8. TOEIC [®] L&R/S&W(IP テストのスコアは利用できません。)

●**社会学部志願者**

次のいずれかを受検し、合格や成績を証明する書類を提出できること。いずれの試験においても英語 4 技能の資格・検定試験結果を提出すること(ただし、2023 年 10 月以降に受検したものに限り)。

1. ケンブリッジ英語検定(Linguaskill の場合、公開受検のスコアを有効とします。自宅受検のスコアは利用できません。)	2. 実用英語技能検定(受検した級に合格していない場合でも出願可能です。ただし、準 2 級以上に限ります。英検 S-CBT、英検 S-Interview も利用可能です。)
3. GTEC(オフィシャルスコアに限ります。検定版、CBT タイプが利用可能です。)	4. IELTS オーバーオール・バンド・スコア(アカデミック・モジュールに限ります。IELTS コンピュータ版も利用可能です。)
5. TEAP	6. TEAP CBT
7. TOEFL iBT [®] (団体受験のスコア及び TOEFL iBT [®] Home Edition は利用できません。Test Date スコアのみ利用可能です。My Best [™] スコアは利用できません。)	8. TOEIC [®] L&R/S&W(IP テストのスコアは利用できません。)
9. SAT [®]	

●**国際教養学部国際教養学科経済経営学専攻志願者**

以下①・②の条件をすべて満たすこと。

- ①「ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラム(PDP)」に参加し、両大学の学位取得を目指す者。
- ②英語能力が《英語能力基準:国際教養学部》のいずれかの基準を満たしていること(ただし、2023 年 10 月以降に受検したものに限り)。

[注意]PDP の履修には、ロンドン大学の語学要件(IELTS オーバーオール・バンド・スコア 5.5 以上、各項目で 5.0 以上)を 2026 年 8 月末までに満たす必要があります。

《英語能力基準:国際教養学部》

1. ケンブリッジ英語検定 154 以上(Linguaskill の場合、公開受検のスコアを有効とします。自宅受検のスコアは利用できません。)	2. 実用英語技能検定 CSE 2184 以上(受検した級に合格していない場合でも出願可能です。ただし、準 2 級以上に限ります。英検 S-CBT、英検 S-Interview も利用可能です。)
3. GTEC 1097 点以上(オフィシャルスコアに限る。検定版、CBT タイプが利用可能です。)	4. IELTS オーバーオール・バンド・スコア 5.0 以上(アカデミック・モジュールに限る。IELTS コンピュータ版も利用可能です。)
5. TEAP 281 点以上	6. TEAP CBT 540 点以上
7. TOEFL iBT [®] 62 点以上(団体受験のスコア及び TOEFL iBT [®] Home Edition は利用できません。Test Date スコアのみ利用可能です。My Best [™] スコアは利用できません。)	8. TOEIC [®] L&R/S&W 1425 点以上(IP テストのスコアは利用できません。TOEIC [®] S&W のスコアを 2.5 倍にし、TOEIC [®] L&R と合算したスコアとします。)
9. Duolingo English Test 80 点以上	

※いずれの試験においても 4 技能合計のスコアです。

※いずれの試験においても異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせることはできません。ただし、実用英語技能検定の一次試験免除者については、二次試験受験時に申請した一次試験受験回のスコアと二次試験のスコアの組み合わせを認めます。この場合、二次試験を 2023 年 10 月以降に受検し、取得したスコアを有効とします。

●国際教養学部国際教養学科グローバルスタディーズ専攻志願者

英語能力が《英語能力基準：国際教養学部》のいずれかの基準を満たしていること(ただし、2023年10月以降に受検したものに限り)。

《英語能力基準：国際教養学部》

1. ケンブリッジ英語検定 154 以上(Linguaskill の場合、公開受検のスコアを有効とします。自宅受検のスコアは利用できません。)	2. 実用英語技能検定 CSE 2184 以上(受検した級に合格していない場合でも出願可能です。ただし、準 2 級以上に限ります。英検 S-CBT、英検 S-Interview も利用可能です。)
3. GTEC 1097 点以上(オフィシャルスコアに限る。検定版、CBT タイプが利用可能です。)	4. IELTS オーバーオール・バンド・スコア 5.0 以上(アカデミック・モジュールに限る。IELTS コンピュータ版も利用可能です。)
5. TEAP 281 点以上	6. TEAP CBT 540 点以上
7. TOEFL iBT [®] 62 点以上(団体受験のスコア及び TOEFL iBT [®] Home Edition は利用できません。Test Date スコアのみ利用可能です。My Best [™] スコアは利用できません。)	8. TOEIC [®] L&R/S&W 1425 点以上(IP テストのスコアは利用できません。TOEIC [®] S&W のスコアを 2.5 倍にし、TOEIC [®] L&R と合算したスコアとします。)
9. Duolingo English Test 80 点以上	

※いずれの試験においても 4 技能合計のスコアです。

※いずれの試験においても異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせることはできません。ただし、実用英語技能検定の一次試験免除者については、二次試験受験時に申請した一次試験受験回のスコアと二次試験のスコアの組み合わせを認めます。この場合、二次試験を 2023 年 10 月以降に受検し、取得したスコアを有効とします。

3. 選考方法

出願書類による書類審査及び試験(筆記試験・面接)により選考します。試験では、辞書・事典類の持ち込み・使用を認めません。

学部、学科・専攻		筆記試験	面接
経済学部		総合問題(基礎学力(国語・数学)を評価する内容を含む):80 分	主として日本語 実施方法及び面接 時間は人数による
人文学部		外国語問題と日本語小論文合わせて:90 分 【外国語】 英語英米文化学科:「英語」 ヨーロッパ文化学科:「英語」「ドイツ語」「フランス語」のいずれかを試験時に選択 日本・東アジア文化学科:「英語」	
社会学部		小論文:80 分	主として日本語 (英語面接も含む) 実施方法及び面接 時間は人数による
国際教養学部	国際教養学科 経済経営学専攻	英語小論文及び数学基礎:100 分	日本語及び英語
	国際教養学科 グローバルスタディーズ 専攻	英語のリーディング・リスニング・ライティング力を問う小問及び英語小論文(コンピューター入力):90 分	主として英語 実施方法及び面接 時間は人数による

4. 出願書類

- ・出願書類は、日本語又英語で作成されたものとします。それ以外の言語の場合は、大使館や公証役場等で公証印を受けた翻訳文(日本語又は英語)を添付してください。
- ・証明書は原本若しくは原本の写しを提出してください。証明書原本の写しの場合、原本からの正しい複製であることが出身学校、又は大使館・公証役場等の公的機関によって証明されたもの(Certified True Copy)を提出してください。
- ・下記の出願書類(1)、(2)を、角形2号封筒を使用(本学所定用紙の「出願書類提出用宛先シート」を貼付)し、出願期間内に「簡易書留・速達」で郵送してください。

(1) 出願資格 A 及び B 共通様式

出願書類等	摘 要
1. 入学志願票(A票) 対照票(B票) 受験票(C票)	<ul style="list-style-type: none"> ・【本学所定用紙】を使用してください。 ・出願前3ヶ月以内に撮影した正面上半身無帽の写真(カラー)を貼付してください。
2. 身上記録	<ul style="list-style-type: none"> ・【本学所定用紙】を使用してください。
3. 学部で指定された 英語資格・検定試験 の合格証又はスコア の写し	<ul style="list-style-type: none"> ・学部ごとに定められた出願資格を確認してください。 ※人文学部ヨーロッパ文化学科志願者は、ドイツ語、フランス語に関わる資格・検定試験を受検したことがあれば、出願資格ではありませんが、合格や成績を証明する書類も提出してください。
4. 志望理由書 (国際教養学部のみ)	<ul style="list-style-type: none"> 国際教養学科:経済経営学専攻及びグローバルスタディーズ専攻志願者のみ提出してください。 ・【本学所定用紙】を使用してください。 ・原則 Word 等のワープロソフトを使用して記入してください。

(2) 上記の共通様式に加え、該当する次の出願資格で指定される出願書類を提出すること

出願資格 A 外国高等学校卒業生又は卒業見込みの者	
出願書類等	摘 要
1. 成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・出身高等学校が作成したもの ・日本の高等学校(中等教育学校を含む)に在学したことがある場合、その高等学校が作成した在籍証明書と成績証明書
2. 卒業証明書 又は 卒業見込証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・出身高等学校が作成したもの
3. 推薦状(任意)	<ul style="list-style-type: none"> ・在籍した外国の高等学校が作成したもので取得できる者のみ提出してください。(書式自由) ・出願期間内に提出できるよう用意してください。
4. 資格証書の写しと 成績証明書 (該当者のみ)	<ul style="list-style-type: none"> ・国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した場合は、その資格証明書(IBD)の写しと、IB 最終試験6科目(24ポイント以上)の成績証明書 ・バカロレア資格(フランス共和国)を取得した場合は、バカロレア資格証書の写しと、成績証明書 ・アビトゥア資格を取得した場合は、アビトゥア資格証明書の写しと、成績証明書

出願資格 B 日本の高等学校(中等教育学校を含む)卒業生又は卒業見込みの者	
出願書類等	摘 要
1. 調査書	<ul style="list-style-type: none"> ・出身高等学校が作成したもの。 1、2年次の学習成績欄に空欄がある場合には、外国において教育を受けた中学・高等学校が発行する a. 学業成績証明書と b. 在籍証明書(準ずるものでも可)を必要とする。 ・高等学校卒業程度認定試験合格(見込)者は、合格(見込)成績証明書及び外国において教育を受けた中学・高等学校が発行する a. 学業成績証明書と b. 在籍証明書(準ずるものでも可)を必要とする。

■ 編入学・転入学・学士入学試験

1. 募集学科・入学年次・募集人員

編入学 転入学

学 部	学 科	入学年次	募集人員	備 考
経済学部	経済学科	2 年次	各若干名	出願時点における単位の修得状況により 3 年次入学を認めることがある。 入学年次(2 年若しくは 3 年)は合格者に通知する。
	経営学科			
	金融学科			
人文学部	英語英米文化学科	※2026 年度は募集しない		
	ヨーロッパ文化学科	3 年次	各若干名	ドイツ語又はフランス語の既習者が望ましい。 未習の場合は卒業までに 3 年かかる場合もある。 また既修得単位の認定と成績によっては、入学年次 が異なる場合もある。
	日本・東アジア文化学科			既修得単位の認定と成績によっては、入学年次が 異なる場合もある。
社会学部	社会学科	※2026 年度は募集しない		
	メディア社会学科			

学士入学

学 部	学 科	入学年次	募集人員	備 考
経済学部	経済学科	3 年次	各若干名	既修得単位の認定と成績によっては、入学年次が 異なる場合もある。
	経営学科			
	金融学科			
人文学部	英語英米文化学科	※2026 年度は募集しない		
	ヨーロッパ文化学科	3 年次	各若干名	ドイツ語又はフランス語の既習者が望ましい。 未習の場合は卒業までに 3 年かかる場合もある。 また既修得単位の認定と成績によっては、入学年次 が異なる場合もある。
	日本・東アジア文化学科			既修得単位の認定と成績によっては、入学年次が 異なる場合もある。
社会学部	社会学科	※2026 年度は募集しない		
	メディア社会学科			

2. 出願資格

編入学試験

短期大学士の学位を有する者、準学士、専門士の称号を有する者、又は高等学校等の専攻科の課程(修業年限が2年以上であること、その他文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る)を修了した者。いずれも2026年3月31日までに取得/修了見込みでも可。

転入学試験

修業年限4年以上の大学に2年以上在学(休学期間を除く)し、卒業に必要な単位を62単位以上修得した者。又は、2026年3月31日までに該当する見込みの者。

学士入学試験

学士の学位を有する者、又は高度専門士の称号を有する者。いずれも、2026年3月31日までに取得見込みでも可。

- 経済学部志願者は、編入学、転入学、学士入学試験のいずれにおいても、上記で指定される出願資格に加えて次の条件等を満たすこと。

次のいずれかを受検し、合格や成績を証明する書類を提出できること。いずれの試験においても英語4技能の資格・検定試験結果を提出すること(ただし、2023年10月以降に受検したものに限り)。)

1. ケンブリッジ英語検定(Linguaskillの場合、公開受検のスコアを有効とします。自宅受検のスコアは利用できません。)	2. 実用英語技能検定(受検した級に合格していない場合でも出願可能です。ただし、準2級以上に限ります。英検S-CBT、英検S-Interviewも利用可能です。)
3. GTEC(オフィシャルスコアに限ります。検定版、CBTタイプが利用可能です。)	4. IELTS オーバーオール・バンド・スコア(アカデミック・モジュールに限ります。IELTS コンピュータ版も利用可能です。)
5. TEAP	6. TEAP CBT
7. TOEFL iBT [®] (団体受験のスコア及びTOEFL iBT [®] Home Editionは利用できません。Test Dateスコアのみ利用可能です。My Best [™] スコアは利用できません。)	8. TOEIC [®] L&R/S&W(IPテストのスコアは利用できません。)

3. 選考方法

出願書類による書類審査及び試験(筆記試験・面接)により選考します。試験では、辞書・事典類の持ち込み・使用を認めません。

学部	筆記試験	面接
経済学部	総合問題(基礎学力(国語・数学)を評価する内容を含む):80分	実施方法及び面接時間は人数による
人文学部	外国語問題と日本語小論文合わせて:90分 【外国語】 ヨーロッパ文化学科:「英語」「ドイツ語」「フランス語」のいずれかを試験時に選択 日本・東アジア文化学科:「英語」	

4. 出願書類

下記の出願書類を、角形 2 号封筒を使用(本学所定用紙の「出願書類提出用宛先シート」を貼付)し、出願期間内に「簡易書留・速達」で郵送してください。

出願書類等		摘 要
1	入学志願票(A 票)	<ul style="list-style-type: none"> ・【本学所定用紙】を使用してください。 ・出願前 3 ヶ月以内に撮影した正面上半身無帽の写真(カラー)を貼付してください。
	対照票(B 票)	
	受験票(C 票)	
2	志望理由書	<ul style="list-style-type: none"> ・【本学所定用紙】又は A4 用紙(ワープロで作成可。マス目は不要)で作成してください(900 字程度)。
3	編入学・学士入学 卒業(見込)証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・出身又は在学期間が作成したもの。 ・学位授与機構によって学士の学位が授与された者(見込みを含む)は、授与(見込)証明書を提出してください。 ・修業年限 4 年以上の大学に在学中の者は在学証明書を提出してください。退学した者は退学証明書等、退学したことを証明するものを提出してください。卒業見込の場合は、在学証明書ではなく卒業見込証明書を提出してください。
	転入学 在学証明書、退学 証明書	
4	成績証明書等	<ul style="list-style-type: none"> ・出身又は在学期間が作成したもの。 ・在学中の者は以下①～③のいずれかを提出してください。 <p>①「2025 年度前期までに修得した科目名・単位数」と「2025 年度後期に修得見込の科目名・単位数」が記載されている成績証明書</p> <p>②「2025 年度前期までに修得した科目名・単位数」が記載されている成績証明書と「2025 年度後期に修得見込みの科目名・単位数」が記載された履修科目証明書等。試験当日までに発行されない場合は、シラバス等に目印をするなどして修得見込の科目名・単位数がわかる書類を作成してください。発行が可能になったら速やかに提出してください。</p> <p>③「2024 年度後期までに修得した科目名・単位数」のみ記載されている成績証明書と「2025 年度前期及び後期に修得見込みの科目名・単位数」が記載された履修科目証明書等。試験当日までに発行されない場合は、シラバス等に目印をするなどして修得見込の科目名・単位数がわかる書類を作成してください。発行が可能になったら速やかに提出してください。</p>
5	学部で指定された 英語資格・検定試験 の合格証又はスコアの写し (該当者のみ)	<ul style="list-style-type: none"> ・経済学部志願者のみ提出してください。 ※人文学部志願者は、英語資格・検定試験を受検したことがあれば、出願資格ではありませんが、合格や成績を証明する書類を提出してください。 ※人文学部ヨーロッパ文化学科志願者は、英語資格・検定試験のほかドイツ語、フランス語に関わる資格・検定試験も受検したことがあれば、出願資格ではありませんが、合格や成績を証明する書類も提出してください。

5. 単位認定の概要

編入学生 転入学生

経済学部		総合科目	外国語科目	専門科目	合計
経済学科 経営学科 金融学科	卒業必要単位	20	6	98	124
	単位認定上限	20	6	22	*48

人文学部		総合科目	外国語科目	専門科目	合計
ヨーロッパ文化学科	卒業必要単位	20	20	84	124
	単位認定上限	20	20	42	*62
日本・東アジア文化学科	卒業必要単位	20	12	92	124
	単位認定上限	20	12	42	*62

※2年次入学の場合は、本学1年生の履修制限単位である48単位を超えての認定は行わない。

- (1) 単位認定は、原則として各科目区分の上限を超えず、各学科の定めた合計単位(上表*印)までとする。
- (2) 卒業要件の専門科目以外の科目については、大学又は短期大学・高等専門学校等で修得した単位の科目区分にとらわれず、単位認定をすることができる。

学士入学生

経済学部		総合科目	外国語科目	専門科目	合計
経済学科 経営学科 金融学科	卒業必要単位	20	6	98	124
	単位認定上限	20	6	50	*76

人文学部		総合科目	外国語科目	専門科目	合計
ヨーロッパ文化学科	卒業必要単位	20	20	84	124
	単位認定上限	20	20	40	*80
日本・東アジア文化学科	卒業必要単位	20	12	92	124
	単位認定上限	20	12	48	*80

- (1) 単位認定は、各科目区分の上限を超えず、各学科の定めた合計単位(上表*印)までとする。
- (2) 卒業要件の専門科目以外の科目については、既修得単位の科目区分に関わらず単位認定をすることができる。

■ 入学手続について

合格者宛に郵送する「入学手続要項」に従って入学手続を行ってください。入学手続は、第一次入学手続、第二次入学手続に分かれています。所定の期限までにそれぞれの手続きを完了しない場合は、入学を辞退したものとみなします。

1. 入学手続

第一次入学手続	第二次入学手続
1. 新規アカウントの登録(Web 入学手続) 2. マイページから入学手続学科・専攻の選択 3. 入学金の納付	1. 授業料等納付金の納付 2. マイページから必要な情報の登録 3. 入学手続書類郵送
2025/11/1(土)～11/11(火)	2026/2/28(土)～3/11(水) ※郵送は締切日当日消印有効(簡易書留)

2. 2026 年度 授業料等納付金

2026 年度授業料等納付金は未定のため下記の 2025 年度納付金額を参考にしてください。
合格通知の際に 2026 年度納付金額を通知します。

参考:2025 年度納付金

(単位:円)

【経済学部・人文学部】					
項 目		春学期	秋学期	年 額	
一次手続時	入 学 金	240,000		240,000	
二次手続時	学 費	授 業 料	400,000	400,000	800,000
		維 持 費	160,000	160,000	320,000
		学 費 計	560,000	560,000	1,120,000
	委託徴収諸会費*	29,100		29,100	
	合 計	589,100	560,000	1,149,100	
初 年 度 納 付 金 合 計		829,100	560,000	1,389,100	

【社会学部】					
項 目		春学期	秋学期	年 額	
一次手続時	入 学 金	240,000		240,000	
二次手続時	学 費	授 業 料	410,000	410,000	820,000
		維 持 費	160,000	160,000	320,000
		学 費 計	570,000	570,000	1,140,000
	委託徴収諸会費*	29,100		29,100	
	合 計	599,100	570,000	1,169,100	
初 年 度 納 付 金 合 計		839,100	570,000	1,409,100	

- ・社会学部の授業料にはカリキュラム上必要な調査や制作等に関連する費用を含みます。
- ・社会学部グローバル・データサイエンスコースは上記の学費のほかにコース指導料(年間 60,000 円/入学後)の納付が必要になります。

(単位:円)

【国際教養学部】					
項 目		春学期	秋学期	年 額	
一次手続時	入 学 金	240,000		240,000	
二次手続時	学 費	授 業 料	500,000	500,000	1,000,000
		維 持 費	160,000	160,000	320,000
		学 費 計	660,000	660,000	1,320,000
	委託徴収諸会費*	29,100		29,100	
	合 計	689,100	660,000	1,349,100	
初年度納付金合計		929,100	660,000	1,589,100	

・国際教養学部国際教養学科経済経営学専攻でPDP履修者は、別途、ロンドン大学授業料と英語研修参加費用等が必要になります。詳細は大学案内、大学公式 Web サイトを参照してください。

<全学部共通>

*委託徴収諸会費の内訳

父母の会費 6,000 円、学会費 2,700 円、学友会入会金(入学時のみ)4,000 円、学友会年会費 6,000 円、新聞会費 400 円、同窓会準会員費(入学時分)10,000 円。

・授業料等納付金の納付は「全納(春学期/秋学期)」あるいは「分納(春学期)」より選択できます。

3. 入学前教育について

外国高等学校卒業者及び帰国生徒対象入学試験合格者については、大学で学び始めるための準備として、入学前教育を実施しています(英語課題の受講者負担は 5,000 円程度)。詳細は合格通知時に送付する「入学手続要項」をご確認ください。

4. 入学辞退手続

第二次入学手続完了後、入学辞退を希望する場合は、本学所定の「入学辞退届(納付金返還願)」を、2026年3月31日(必着)までに「簡易書留・速達」で郵送してください。入学金を除く「学費及び委託徴収諸会費」を返還いたします。ただし、提出された書類については、返却いたしません。

5. 入学許可の取消し

以下のいずれかに該当する場合は入学の許可を取消します。

- (1)卒業見込み等で出願した者が、2026年3月31日までに卒業等ができなかった場合。
- (2)大学在学中に出願した者が、2026年3月31日までに在学期間が2年以上に達しなかった場合、又は卒業に必要な単位を62単位以上修得できなかった場合。
- (3)出願書類等に虚偽の記載事項があった場合。

■ 個人情報の取扱いについて

出願に際してお知らせいただいた住所、氏名、生年月日等の個人情報は、願書受付、入学試験実施、合格者発表、入学手続及びこれらに付随する業務を行うために利用します。これらの業務の一部を、武蔵大学が指定した業者に委託します。業務委託にあたり、委託先に対し、機密保持契約を結び必要かつ適切な管理を義務付けた上で、お知らせいただいた個人情報の必要な範囲を提供します。また、個人が特定されないように統計処理した情報を、武蔵大学における入学者選抜及び教育改善のための調査の資料として利用します。あらかじめご了承ください。

なお、出願書類については「学校法人根津育英会武蔵学園 個人情報保護規程」に基づき適切に管理いたします。詳細は、下記武蔵大学公式 Web サイトの「武蔵学園における個人情報の取扱い」をご確認ください。

<https://www.musashigakuen.jp/privacypolicy.html>

教育・研究充実のための寄付金募集について

本学では、少人数教育の充実と研究体制の維持・発展のために、任意のご寄付をお願いしております。詳細につきましては、入学手続完了後に、改めてお知らせする予定ですが、その際には趣旨をご理解の上、ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、募集開始時期は入学後(4月以降)となります。

■ 入学検定料の支払方法

下記のコンビニエンスストア端末より直接お支払いください(インターネット不要)

セブン-イレブン
マルチコピー機

<https://www.sej.co.jp/services/multicopy>

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「**学び・教育**」よりお申込みください。



学び・教育

↓

入学検定料等支払

▼

LAWSON
Loppi

<https://www.lawson.co.jp>

MINISTOP
Loppi

<https://www.ministop.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。



TOP画面の「**各種サービスメニュー**」よりお申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン

↓

学び・教育・各種検定試験

↓

大学・短大、専門、
小・中・高校等お支払い

▼

武蔵大学 をタッチし、申込情報を入力して「**払込票/申込券**」を発券ください。

*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

①コンビニエンスストアのレジでお支払いください。
端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi)が出力されますので、**30分以内にレジにてお支払いください。**



②お支払い後、チケットとレシートの2種類をお受け取りください。
チケットとは「取扱明細書」(マルチコピー機)または「払込受領証」(Loppi)のことです。



*お支払い済みの入学検定料はコンビニエンスストアでは返金できません。
*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
*入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

払込手数料 (税込)	入学検定料が5万円未満	550円
	入学検定料が5万円以上	770円

「取扱明細書」又は「払込受領証」の「収納証明書」部分を切り取り、志願票の所定欄に貼り、郵送してください。



貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある欄は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

【入試に関するお問い合わせ先】 武蔵大学 アドミッションセンター TEL 03-5984-3715

【操作などのお問い合わせ先】 学び・教育サポートセンター <https://e-apply.jp/> ※コンビニエンスストア店頭ではお成えできません。

